



2



3



5



6



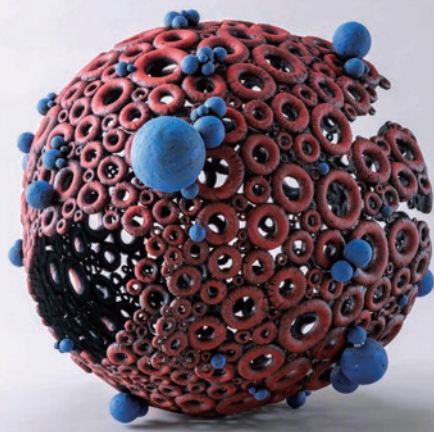
8



9



10



1 市野茂子《鉛釉スリップ文角花入》2024

2 市野信水《丹波伊羅保茶盃》2022

3 大西雅文《赤丹波破大壺》2024

4 竹内保史《青磁流麗鎗壺》2024

5 西端春奈《鯛づくし大皿》2024

6 市野秀作《灰釉彩壺》2024

7 仲岡信人《碧落》2021

8 市野雅彦《Untitled》2024

9 大上裕樹《丹波鎗象嵌「界」》2023

10 馬川祐輔《material》2024

11 杉山泰平《A》2024

※所蔵はすべて個人蔵

※写真撮影 高瀬智司 No.1 ~ 10

南野馨 No.11

TAMBA
now+
2025

2025年
1月2日(木) →
2月28日(金)

変わらぬ風景、
進化するやきもの



土と語る、森の中の美術館
兵庫陶芸美術館
The Museum of Ceramic Art, Hyogo



兵庫陶芸美術館開館 20 周年記念特別展

TAMBA NOW⁺ 2025 ー変わらぬ風景、進化するやきものー

兵庫県丹波篠山市では、平安時代末期から今田町立杭を中心^{こん だちょうたちくい}に生産され続けている丹波焼や、江戸時代後期^{おうじやま}に篠山城下で操業した王地山焼など、古くからやきものが盛んにつくられてきました。現在もこの地では、地元の作家に加えて、自然と豊かな風土を求めて各地から作り手が集まって作陶しています。昔ながらの技術を受け継ぐ者、それを革新する者、また新たに創造する者など、それぞれの技法と表現で挑んでいます。

兵庫陶芸美術館では、開館 10 周年を迎えた 2015 年より、5 年を節目として、丹波篠山市域で活躍している作家を紹介する「TAMBA NOW⁺」を開催してきました。本展はその第 3 弾として、総勢 94 名の近作を紹介します。丹波で生まれた多様なやきものの「今」をお楽しみください。

展覧会の見どころ

1. “丹波”の今がここに集う！

丹波篠山市域で活躍する作家、総勢 94 名の近作が一堂に会します。

本展ではベテランから若手まで、幅広い年代の作家が出品し、それぞれの表現方法の違いをお楽しみいただきます。会期中には出品作家によるギャラリートークも実施し、丹波のやきものの「今」に迫ります。

2. うつわからオブジェまで、様々なやきものが出品

丹波篠山市域では、古くからやきものが生産されていますが、

現在は、生活に彩りを添えるうつわや、見て楽しむことのできるオブジェなど多様なやきものがつくられています。大きなものから小さなものまで、色とりどりのやきものをご覧ください。

出品作家

あさみまゆみ／幾田晴子／市野悦夫／市野和俊／市野勝磯／市野公子／市野清治／市野元祥／
市野健太／市野元和／市野耕／市野浩祥／市野茂子／市野秀作／市野翔太／市野信水／市野大輔／
市野貴信／市野達也／市野太郎／市野ちさと／市野哲次／市野年成／市野年彦／市野信行／市野英一／
市野秀之／市野弘明／市野弘通／市野雅利／市野雅彦／市野正大／市野麻由子／市野吉記／
伊藤岱玲／伊藤花青／今西徹／今西公彦／上中剛司／上中普雄／馬川祐輔／大上磯松／大上晃司／
大上 巧／大上雅司／大上 恵／大上裕樹／大上 裕／大上喜仁／大西邦彦／大西誠一／大西文博／
大西雅文／大西保宏／音喜多美歩／加古勝己／北村圭泉／栗田莊平／児玉玲央奈／柴田雅章／
清水昌義／清水一二／清水一也／清水圭一／清水 剛／清水辰弥／清水千代市／清水俊彦／
清水万佐年／清水義久／正元豊一／正元直作／正元凡斉／正元容子／杉原伸一／杉山泰平／
鈴木久晴／竹内保史／田中さとる／徳尾光枝／仲岡信人／西岡英里奈／西端 正／西端春奈／
野村豪人／畠 賢／ピーター・ハーモン／平山元康／松本 格／松本 強／森本靖之／森本祐介／

森本芳弘／李 壽英

(五十音順) (都合により変更となる可能性があります)

展覧会概要

展覧会名称：兵庫陶芸美術館 開館 20 周年記念特別展

TAMBA NOW⁺ 2025 ―変わらぬ風景、進化するやきもの―

英文名称：The Museum of Ceramic Art, Hyogo 20th anniversary special exhibition

TAMBA NOW⁺ 2025 “Unchanging landscapes, evolving ceramics”

会 期：2025 年 1 月 2 日（木）～ 2 月 28 日（金）（50 日間）

休 館 日：月曜日

※ただし 1 月 13 日（月・祝）、2 月 24 日（月・振休）は開館し、
1 月 14 日（火）、2 月 25 日（火）は休館。

開 館 時 間：10:00～17:00 ※入館は閉館の 30 分前まで

観 覧 料：一般 600 円（500 円）、大学生 500 円（400 円）、高校生以下無料

※（ ）内は、20 名以上の団体割引料金です。

※70 歳以上の方は半額になります。

※障害のある方は 75%割引、その介助者 1 名は無料になります。

会 場：兵庫陶芸美術館 展示室 2・4・5

出 品 点 数：94 点

主 催：兵庫陶芸美術館、丹波立杭陶磁器協同組合

後 援：兵庫県、兵庫県教育委員会、丹波篠山市、丹波篠山市教育委員会

関連イベント

◆出品作家によるギャラリートーク

日 時／1 月 11 日（土）、1 月 18 日（土）、1 月 25 日（土）、
2 月 8 日（土）、2 月 15 日（土）、2 月 22 日（土）

各日 2 回、いずれも 11:00 と 13:30 より 1 ～ 1 時間半程度（観覧券が必要）

◆星空観賞&コンサート

日にち／1 月 11 日（土）

会 場／当館研修棟 1 階 セミナー室、展示棟他

定 員／30 名（事前申込制）

◆ワークショップ「丹波の原土にふれよう」

日にち／2 月 23 日（日・祝）

講 師／当館陶芸指導員

会 場／エントランス棟 1 階 工房、展示棟

定 員／20 名（事前申込制）

参加費／有料

◆丹波焼 プレゼント！

展覧会会場でお気に入りの作品を撮影し、Instagram に投稿した方から抽選で 20 名様に、丹波焼をプレゼントします。

- ① 会場でお気に入りの作品を撮影
- ② 兵庫陶芸美術館の Instagram (@mcart_hyogo) をフォロー
- ③ #兵庫陶芸美術館 #たんばなう #丹波焼 のハッシュタグをつけて投稿

※各イベントに関する詳細は、お問い合わせください。

お知らせ

◆同時開催のテーマ展

2025 年度著名作家招聘事業×テーマ展

「重松あゆみ展 Jomon Resonance – 謎めくかたち、色の誘惑」

2025 年 1 月 2 日（木）～2 月 28 日（金）

「丹波焼の世界 season9」

2025 年 1 月 2 日（木）～2026 年 2 月 23 日（月・祝）

◆次回特別展

「東山焼と姫路のやきもの」

2025 年 3 月 15 日（土）～5 月 25 日（日）

交通のご案内

[公共交通機関をご利用の場合]

- ・ J R 福知山線「相野駅」下車後（大阪駅から約 50 分）
駅前からウイング神姫（路線バス）「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き乗車約 15 分、「兵庫陶芸美術館」下車
※相野駅発バス時刻 9:33、10:15、13:10、15:45、16:45
土・日・祝は 10:47、11:30、13:36 が増便（2024 年 11 月現在）

[自動車をご利用の場合]

- ・舞鶴若狭自動車道・三田西 I C から約 15 分、または丹南篠山口 I C から約 20 分
- ・中国自動車道・滝野社 I C から国道 372 号を東へ約 30 分
- ・阪神方面から国道 176 号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約 15 分
- ・駐車場無料（敷地内 普通車 58 台分）、大型可



【本資料に関するお問い合わせ】

兵庫陶芸美術館

広報担当：企画・事業課 米倉陽子（ヨネカヨウコ）

展覧会担当：学芸課 高村恵利（タムラエリ）

〒669-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4

TEL：079-597-3961 FAX：079-597-3967

E-mail：togeit@pref.hyogo.lg.jp URL：https://www.mcart.jp

送信先 E-mail: togei@pref.hyogo.lg.jp Fax:079-597-3967

兵庫陶芸美術館 企画・事業課 広報担当宛

ご希望の画像番号にチェックを入れ、以下の項目をご記入の上、メールもしくは FAX でお送りください。

□ 1  《Untitled》 市野 雅彦 2024 年	□ 2  《飴釉スリップ文角花入》 市野 茂子 2024 年	□ 3  《鯛づくし大皿》 西端 春奈 2024 年
□ 4  《青磁流麗鎬壺》 竹内 保史 2024 年	□ 5  《A》 杉山 泰平 2024 年 Photo: 南野馨	□ 6  《material》 馬川 祐輔 2024 年

【画像使用に際しての注意事項】

- ◆本展覧会の広報用としての使用に限ります。
- ◆画像の掲載には、各作品のキャプションを明記してください。
- ◆画像の加工（作品の切り抜き、着色、文字載せ等）はご遠慮ください。
- ◆基本情報、画像使用の確認のため、ゲラ・原稿の段階で「企画・事業課」までお送りくださいますようお願いいたします。
- ◆ご掲載媒体、もしくは URL を「企画・事業課」までご送付いただきますようお願いいたします。

貴社名：

媒体名：

所在地：〒

媒体種別： 新聞・雑誌・フリーペーパー・テレビ
ラジオ・WEB・その他（ ）

担当者名：

掲載予定日：

E-mail アドレス：

参考 URL：

TEL：

FAX：

読者プレゼント招待券： 組 名分

※読者プレゼント招待券は、写真を掲載し本展をご紹介いただける場合に限り（最大 5 組 10 名まで）。
プレゼントの受付・発送などは貴編集部にてお願いいたします。